

1. プロジェクトの概要（高蔵寺リ・ニュータウン計画より）

・高森台地区をモデルとして、高蔵寺ニュータウン全域でスマートウェルネス※を目指したまちづくりを推進

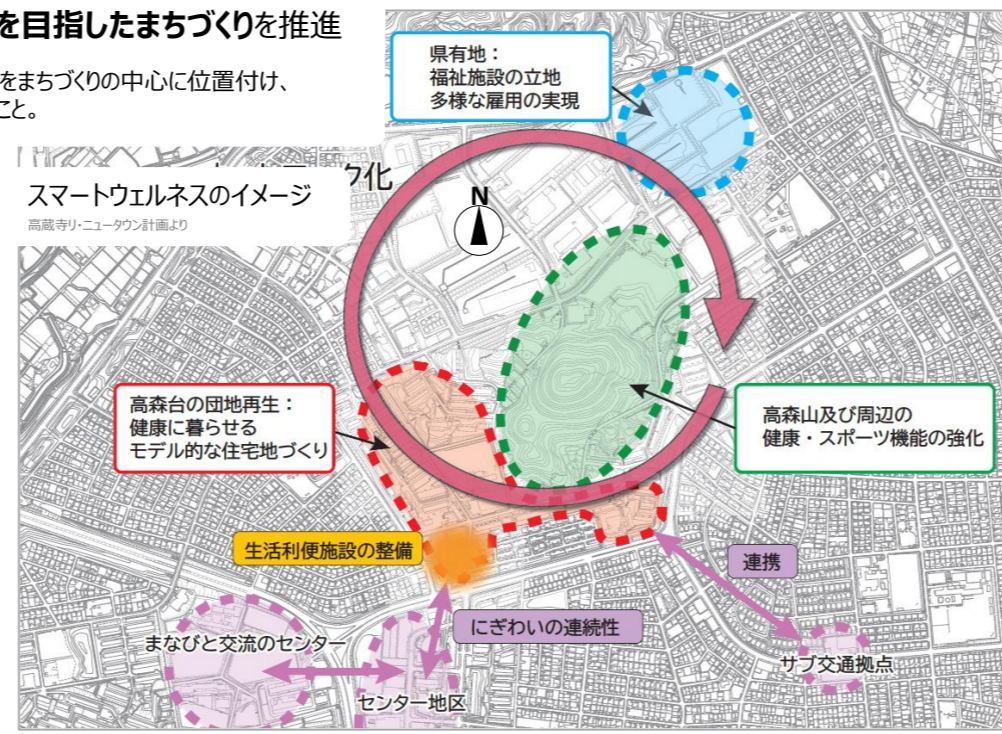
※スマートウェルネス：「健康かつ生きがいを持ち、安心安全で豊かな生活を営むこと」をまちづくりの中心に位置付け、住民が健康で元気に幸せに暮らせることを目指す都市モデルのこと。

【創造する活動のイメージ】

- 医療及び福祉の施設が整備
  - 賃貸だけでなく戸建エリアでもサービスを受けやすく
  - 健康な生活を長く続けられる

〈具体的な取組の例〉

- ・UR団地再生、県（県有地）と連携し、地域包括ケアに寄与する施設の誘致
- ・高森山周辺を拠点として、ウォーキング等のスポーツ、健康づくり機能の充実



2. 〔都市再生機構〕団地再生事業のスケジュール

〔スケジュール〕※令和4年7月時点でのスケジュールです。

	街区	R3年	R4年	R5年	R6年
高森台団地再生（Ⅰ期）	3-2	住棟除却		事業者公募	引渡
	3-3		引渡	宅地造成（戸建住宅地）	
	4			住棟除却	事業者公募
	7	引渡	整備工事	R5.3 ホームセンター OPEN	
高森台団地再生（Ⅱ期）	2	R3.12 用途廃止		住棟除却	事業者公募
	3-1			事業者公募	引渡

まちびらき

3. 〔都市再生機構〕団地再生事業の状況

3-3街区

モデル的な住宅地

令和3年9月 事業者決定 ⇒ JV (大和ハウス工業はじめ9社)

令和4年4月 土地引渡し  
令和4年5月末 宅地造成着手

市からの要望

- ・良好な住宅地の形成
- ・周辺地域とのつながりや周辺と調和したまちなみの形成
- ・地域コミュニティの形成及び周辺コミュニティ連携に寄与する仕組みづくり
- ・歩道ネットワーク、歩行環境の整備
- ・擁壁や法面について、景観への配慮

2街区 令和4～5年度 住棟除却

1街区 UR賃貸住宅として継続管理



高森山公園

- ▷公園施設の配置計画や里山の管理手法などの計画づくりなどを行っていく
- ・スポーツ・健康づくりのための機能の充実
- ・住民参加による維持管理 など

6街区 居住者駐車場  
スマートウェルネスに資するプレイロット整備

4街区 令和4～5年度 住棟除却

5街区 UR賃貸住宅として継続管理

7街区 生活利便施設の整備

令和3年3月 事業者決定⇒ DCM株式会社

令和4年5月中旬～令和5年3月 整備工事 OPEN  
〔ホームセンター SWに寄与する施設 交流スペース〕